



幕末外交の葉

(五) 早川成治
十二月
廿三日、長崎にて蘭人と條約を結ぶ。
安政三年丙辰(一八五六年)
正月、此月西洋にて魯士英佛和陸す。
七月
十九日、米船一隻下田に入るハルリス来る。
國書を携ふ。岡使として永住並に老中に面會等の事を云ふ
八月
六日、米船下田を去る、ハルリス並に通譯官ヒュステン等柿崎玉泉寺に留任す。
廿五日、關東大風江戸甚し。
九月
此月英人游の廣東を越く。
安政四年丁巳(一八五七年)
二月
五日、蘭人長崎にて日本の外國を扱ふ機宜を失ふに付許すと許すべからざると判然且つ速に處置すべき旨忠告す。
三月
廿六日、蘭人より献上の蒸氣船品川に来る。
六月
十三日、魯人蝦夷ナヨロに上陸居住す。境界を定る爲國命にて來ると云ふ。後去つてワルツプに行く。
十月
廿一日、ハルリス登城國書を呈す。
廿六日、ハルリス佐久良侯邸に至り重大事件を上言す。
十一月
此月水戸人堀口克之介等三人ハルリスを刺さんと欲す捕へて獄に下す。
十二月
四日、井上信濃守岩瀬肥後守等をしてハルリスと條約を結ばしめ江戸大阪等七港を開く
安政五年戊午(一八五八年)
二月

廿日、續添紙茶等を多く植へき旨達あり。
五月
十一日、周防僧日性死す。
六月
九日、淺草並木町に幕府の奸吏を誅する旨張紙あり。
十七日、小柴沖に來り英船三十隻來る旨を上言し假條約調印を促す。
十九日、米人に假條約調印を許す。
七月
四日、魯船小柴沖より品川に來る十一日假條約を結び十二日魯人登城す。
同日英船品川に來る十八日假條約を結び蒸氣船を獻す。

洋酒と喫茶

蘭人のサービス
氣分本位の店
タイラギンが通り
クルルパツカス
電話七二〇番

御誂ご既製品



電話三八六番

四倉海水浴場案内

七月十四日各店一齊開業(新町)
鏡後の護りは健康から
健兒を作れ! 四倉の海にて!!
東北一の海水浴場!!
水道の設備があまります
海水浴には是非
安全なる海の四倉へ

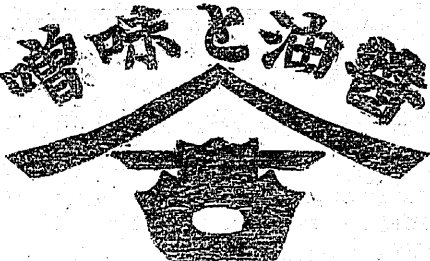
- 海樂賣店
池田屋賣店
米好賣店
なべや賣店
竹松賣店
清水屋賣店
大平館賣店
初音賣店
時局柄勉強第一

暑中御伺ひ

赤井鑛業所
出張所 平市紺屋町
電話四〇九番

江戸前

小料理
(立食)
鮎茂
出前 迅速
(中央通り)
電話呼五七〇



平市古鍛冶町
電話(營業部専用)一〇番
(一般用)二七番
振替東京一九五七五番

盆の御用意!!

故人の靈を祀るお盆が近づきました
祖先崇拜は家庭繁榮の礎
佛壇、塗位牌、佛金具類等を豊富に取揃へました
値段ばかり安くても品質が粗末では勉強でありません。安だけども店にはハリマセン
盆の御用意は是非當店又は各支店へ
平市四丁目(郵便局向ひ通)

山光堂 佛具問屋

石城郡四倉本町
電話五五〇番
支店 博善社

祖先の靈を祀る
お盆が近づきました。

佛壇塗位牌佛具類一式

豊富に取揃へました。
御盆の御用意は是非當店へ...

丸ばん商店

平市三丁目
電話三五九番

亡父千代吉新盆に相當り候處甚だ勝手間敷候得共時局柄提灯其他供物の儀一切御辭退申上候間不惡御諒承願上候
昭和十五年八月

鈴木信雄

亡父鈴木光吉新盆に相當り候處提灯其他供物の儀は時節柄一切御辭退申上度不惡御諒承願上候
昭和十五年八月

鈴木定光

謹啓 濟生院潤徳厚仁大居士の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申上候
尙萬一御届け被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十五年八月五日
四倉町字新町

額賀誠

謹啓 亡母菊池普久新盆に相當り候處提灯其他供物等の儀は時局柄一切御辭退申上度不惡御諒承願上候
昭和十五年八月十日
福島縣四倉町驛通り
(舊姓木村)
菊池 高位

謹啓 隆昌院大學玄道居士の新盆に相當り候處時局に鑑み乍勝手提灯其他の供物等御贈與の儀固く御辭退申上候
尙萬一御届け被下候とも乍失禮御受け致兼候に付右不惡御諒承願上候
昭和十五年八月五日
四倉町新町

長谷川義雄

肋膜・氣管支・關節・神経痛・肺炎・ロイマチス... 膜・腰痛・ち疾に...

漢方 生公華
貼薬
湿布で名薬
薬二四五〇
價八四〇

専賣店 山野邊藥局
平市五丁目角